

コスト等検証委員会について

平成23年10月3日

国 家 戦 略 室

コスト等検証委員会の設置について

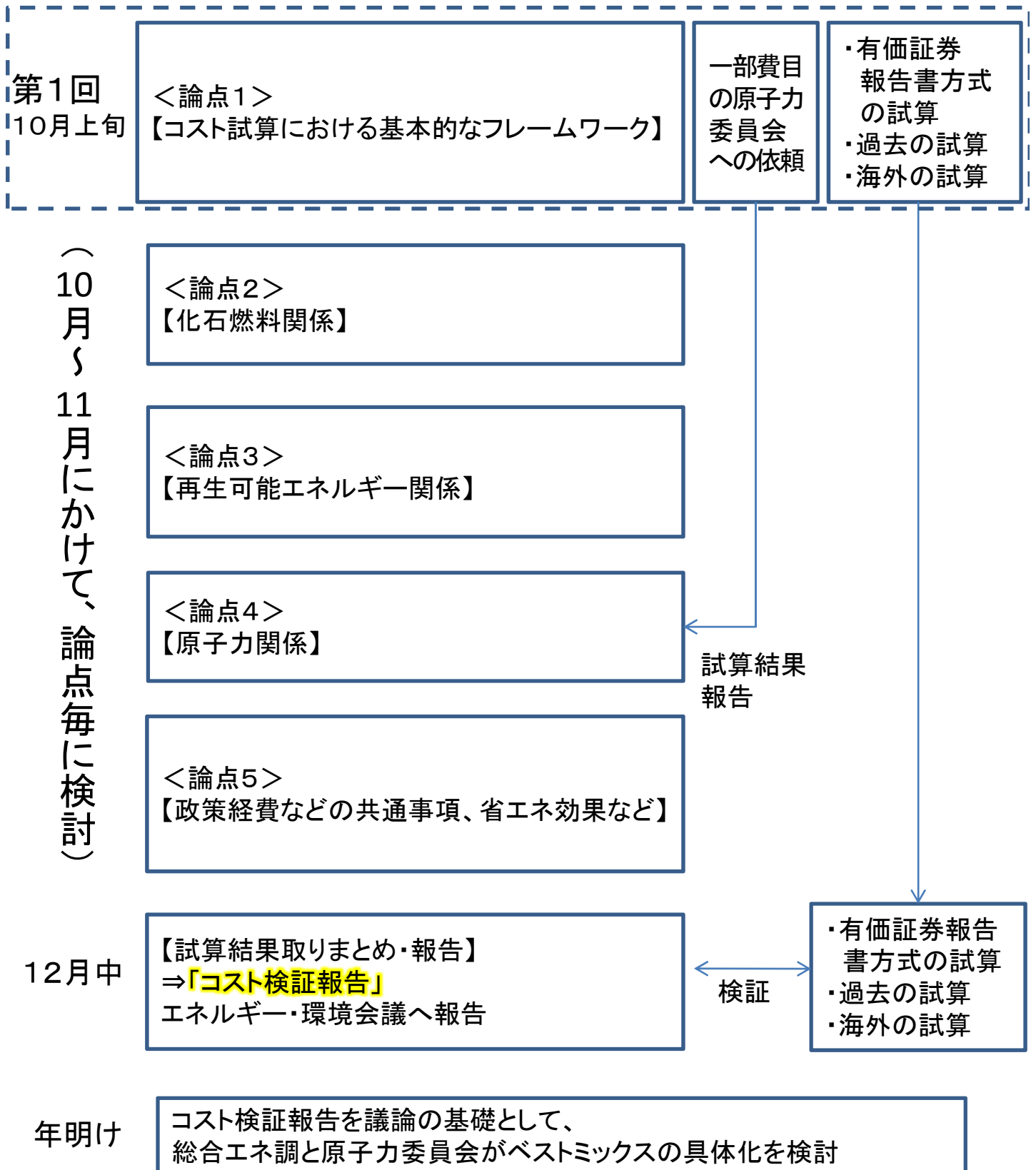
〔平成 23 年 10 月 3 日〕
エネルギー・環境会議決定案

1. 平成 23 年 7 月 29 日の『革新的エネルギー・環境戦略』策定に向けた中間的な整理」を踏まえ、新たなエネルギーベストミックスの検討を国民合意を得つつ行うべく、各電源の発電コストなどについて、網羅的に、かつ整合性を持った客観的なデータの提供を行うため、エネルギー・環境会議に、「コスト等検証委員会」（以下「委員会」という。）を設置する。
2. 委員長は内閣府副大臣（国家戦略担当）とし、委員は別紙のとおりとする。但し、委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の関係者の出席を求めることができる。
3. 委員会は、原子力委員会その他関係機関からの協力を得ることができる。
4. 委員会の議論の映像及び議事概要は、委員会における配布資料とあわせて公表する。委員会における試算に使われるモデル化されたデータや計算式は、第三者が後日試算可能な形で公開する。
5. 委員会の庶務は、内閣官房、経済産業省、環境省及び農林水産省が共同で処理する。

コスト等検証委員会 委員

| | | |
|-----|-------|--|
| 委員長 | 石田 勝之 | 内閣府副大臣 (国家戦略担当) |
| 委員 | 秋池 玲子 | ボストンコンサルティンググループ パートナー&マネージング・ディレクター |
| | 秋元 圭吾 | 財団法人地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ グループリーダー・副主席研究員 |
| | 阿部 修平 | スパークス・グループ株式会社 代表取締役社長／グループ CIO |
| | 植田 和弘 | 京都大学大学院経済学研究科 教授 |
| | 大島 堅一 | 立命館大学国際関係学部 教授 |
| | 荻本 和彦 | 東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 エネルギー工学連携研究センター 特任教授 |
| | 柏木 孝夫 | 東京工業大学ソリューション研究機構 先進エネルギー国際研究センター 教授 |
| | 笹俣 弘志 | A. T. カーニー株式会社 パートナー |
| | 松村 敏弘 | 東京大学社会科学研究所 教授 |
| | 山名 元 | 京都大学原子炉実験所 教授 |

コスト等検証委員会のスケジュール

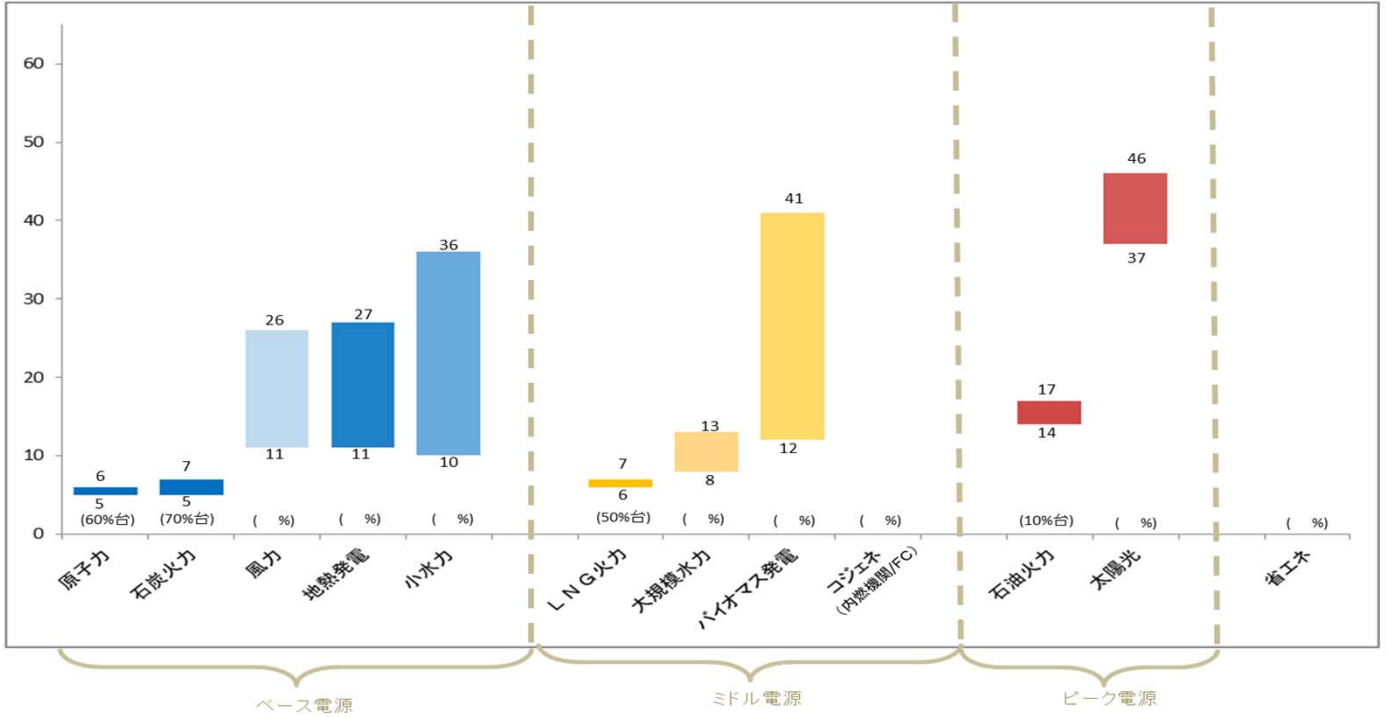


(参考)発電コスト試算比較

【現在公表されているもの】

〔円/kWh〕

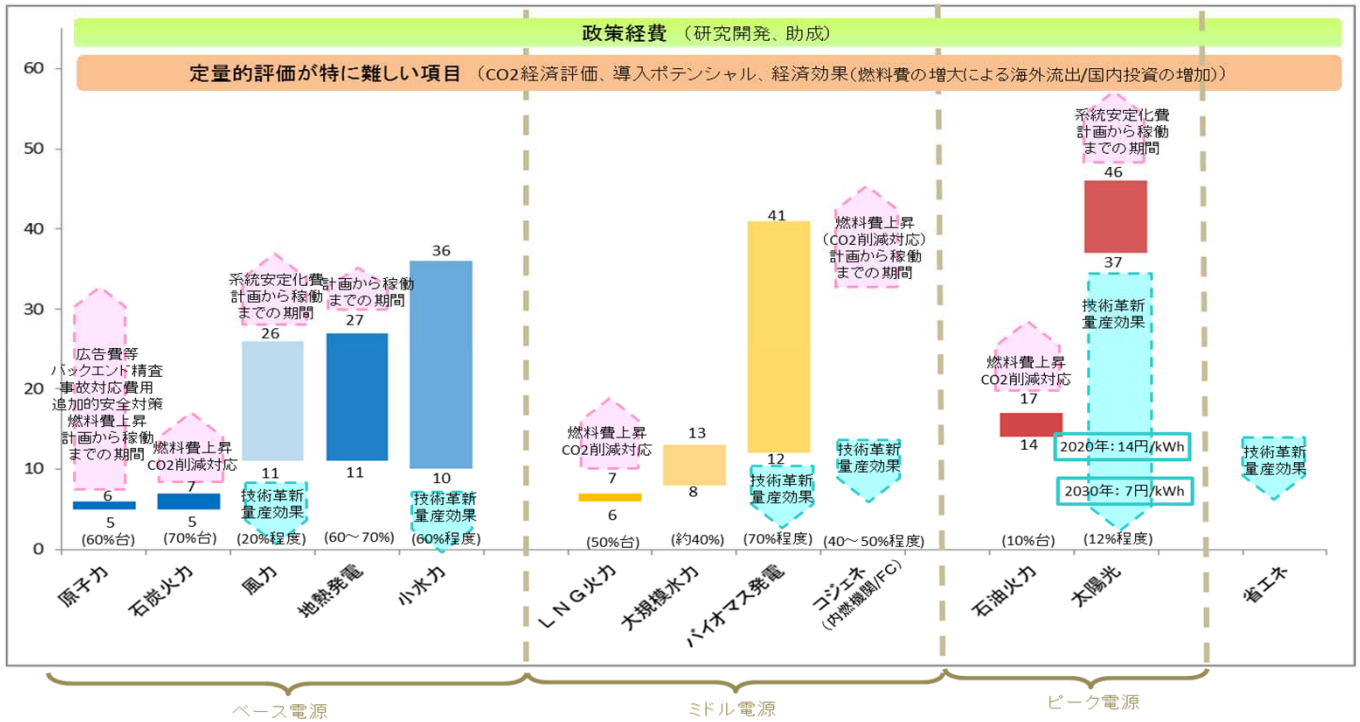
※()内は設備利用率



【今回の試算に当たっての考慮要素を加えたもの】

〔円/kWh〕

※()内は設備利用率



【出典】○大規模水力、石油火力、LNG火力、石炭火力、原子力:【単価】【設備利用率】総合資源エネルギー調査会電気事業分科会コスト等検討委員会(平成16年1月)
○地熱:【単価】地熱発電に関する研究会(平成21年6月)
○風力:【単価】「新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金(平成21年度)」における実績値をもとに一定条件の元に試算
○小水力:【単価】「新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金(平成21年度)」における実績値をもとに一定条件の元に試算
○バイオマス:【単価】NEDOバイオマスエネルギー導入支援データベースより試算、【設備利用率】単価試算前提を資源エネルギー庁より聴取。
○太陽光:【単価】「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金(平成21年度)」における実績値をもとに一定条件の元に試算、
【2020年、2030年単価】NEDO「太陽光発電ロードマップ(PV2030+)」(2009年6月)
(以上、「発電コストをめぐる現状と課題について」(平成23年3月10日 第1回 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会 発電コスト等試算WG資料)を参考に作成)